

株式会社東予資源

環境活動を通じて、従業員個々の意識と組織力がアップ



社屋外観

- 事業内容: 金属リサイクル業
- 代表者: 代表取締役 志賀 忠男 氏
- 本社所在地: 愛媛県西条市福成寺甲99番地
- 創立年: 1975年
- 従業員数: 10名
- 認証レベル: エコステージ1 (2011年2月取得)

主な環境活動項目

- (1) 修理費削減の推進
- (2) 作業災害、交通事故ゼロの推進
- (3) 仕入れ量のアップ

背景・課題

リサイクル業をシステム化し、経営改善を目指す

東予資源様は、ステンレススクラップなどの金属の買取・リサイクルを行う会社です。創業30年以上の歴史をもち、長年培ってきた経験と技術力を活かし、独自のリサイクルシステムを確立しています。同社にとって、環境配慮と循環型の社会貢献の活動は業務の一環であり、積極的に取り組んできました。こうした活動を組織化・体系化し、一つのシステムに組み上げることを検討していた時期に、主要取引各社から環境マネジメントシステムの構築要請がありました。そこで、エコステージの経営改善と環境改善に対するコンセプトに共感され、第二工場での導入を決定しました。



独自の技術で多くの金属を再資源化

活動内容

修理費削減など具体的目標を掲げ、全員の意思統一を図る

修理費の削減を目標に設定し、各担当者が車両・重機の点検チェックシートをもとに、定期的に整備点検を実施しました。また、仕入れ量のアップを目標に設定し、既存取引先・新規取引先への訪問や自社の工場見学も積極的に取り入れました。安全面においては、作業災害、交通事故ゼロの継続を目指し、毎年スローガンを掲げ、活動していきました。こうした目標を達成するには、全従業員の意思統一が大切であると考え、それまで行っていなかった朝礼及びリーダー会を定期的に行うことになりました。従業員の意識改革にも同時に力を入れていきました。



朝礼やリーダー会を定期開催し、従業員の意識を徹底

効果

仕入れ量アップで目標を達成、一人ひとりの意識も向上

修理費の削減は、前年度比約1%減にとどまったものの、この活動により、器具を大切に扱うなど設備の適切な管理を全従業員が心がけるようになりました。仕入れ量については、前年度比約11%アップとなり、目標を達成することができ、売上も前年度比約15%増加しました。また、月1回リーダー会を実施し、電気・燃料・仕入れ・売上数量の推移などを報告、提案するようになったことで、全従業員が業務内容をより的確に把握し、周りの作業状況を正確に判断できるようになりました。コスト意識、数値化の大切さ、作業効率のアップ、安全面の配慮など、従業員一人ひとりの意識も向上しています。



車両や重機は点検・整備を徹底

今後の計画

環境と省エネ、自然との調和を強く考え、来年度には太陽光発電システムの設置を計画しています。環境に配慮し、顧客ニーズに応える地域オンリーワンの金属リサイクル業を目指し、資源の有効活用を行えるよう日々チャレンジして、循環型社会の貢献に努めています。

担当評価員からのメッセージ

経営層を中心に、全従業員が非常に良くまとまった組織です。従業員の方々のモチベーションも高く、エコステージ認証取得後、さまざまな変化にも適切に対応しています。環境目的・目標は、経営層の目指す方向に見直しが行われ、より組織力がアップし、今後は構築した環境マネジメントシステムを継続的に改善することで、一層の効果がでることを期待しています。